

プレスリリース

令和5年1月6日

府政記者会 各位  
大阪科学・大学記者クラブ 各位  
枚方記者クラブ 各位

※1月10日（火曜日）  
正午解禁

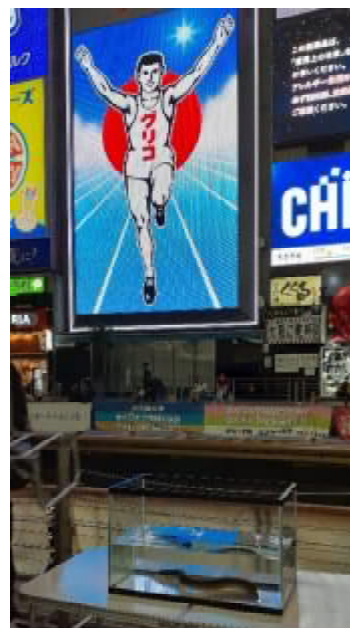
## 水都大阪の代表“道頓堀川”で、ニホンウナギの生息を確認

おおさか環農水研生物多様性センターはMBSテレビ「関西ジャニ博」（※1）と共同で、水都大阪の景観を代表する道頓堀川でのニホンウナギ（以下、ウナギ）の生息調査を行い、11個体の捕獲に成功しました。本件は捕獲後の分析等のシーンを含めて、令和5年1月15日（日曜日）15時からのMBSテレビ「日曜！関西ジャニ博」で放送される予定です。

ウナギは大阪府レッドリストで絶滅危惧Ⅱ類として掲載された絶滅危惧種です。府内の河川では広く分布が確認されていることから、道頓堀川にも生息すると考えられますが、学術的な調査による捕獲記録は今回が初めてとなります。

捕獲したウナギの一部は、生きた姿を見ていただけるよう当センターで現在開催中の企画展「身近にもいる絶滅危惧種」（※2）にて1月10日（火曜日）から水槽展示を行います。また一部は、年齢や回遊履歴などの研究試料として活用するほか、さらに一部は、標本として大阪市立自然史博物館に登録・収蔵しました。

道頓堀川で肉食のウナギが捕獲されたことは、本種の生息だけでなく餌となる水生生物が生息していることを示し、生物多様性を評価するうえで重要な指標となります。ウナギは、その姿や食材としての価値が広く知られていることから、身近な河川の生物多様性の現況に関心を持っていただくきっかけとなることを期待しています。



※1：MBSテレビ「関西ジャニ博」は、毎週（土曜日）深夜25時30分から放送中の番組。2025年の大阪・関西万博に向けて、芸人 よゐこ と A え！ group（関西ジャニーズ Jr.）が様々な実験&調査に挑むバラエティ番組。

本件は、「日曜！関西ジャニ博」として令和5年1月15日（日曜日）15時から17時に放送されます。

※2：生物多様性センター企画展「身近にもいる絶滅危惧種」

展示期間：令和4年11月28日（月曜日）から令和5年4月7日（金曜日）

開館時間：平日9時30分から17時00分（12月から3月は16時00分まで）

展示場所：おおさか環農水研 生物多様性センター

本館内企画展示エリア（大阪府寝屋川市木屋元町10-4）

展示内容：

- ・絶滅危惧種とは
- ・大阪にすむ絶滅危惧種の紹介
- ・絶滅危惧種を守るための生物多様性センターの取組
- ・関連する生物の標本・生体展示

常設展示では、天然記念物イタセンパラや淀川の魚の水槽展示のほか、生物多様性に関するパネル展示を行っています。

ウナギ生体展示は、状況により期間を短縮等する場合があります。

アクセス 生物多様性センター

- ・京阪本線 香里園駅下車（西口）、西へ徒歩20分。
- ・京阪本線 寝屋川市駅（西口）から太間公園行き乗車（20分程度）、終点で下車。北へ徒歩5分。
- ・京阪本線 香里園駅（西口）から京阪コミュニティバス（タウンくる木屋経由ルート）に乗車（10分程度）、木屋元町停留所で下車。西へ徒歩5分。



その他

体調不良の方のご来場はお控えください。

施設内では来場者同士の距離を確保いただき、マスク着用・手指の消毒など感染症対策にご協力をお願いします。

なお、府域の新型コロナウイルス感染症の状況等により、内容変更や中止となる場合があります。

**この情報は、1月10日（火曜日）正午の解禁付きです。**